

# 1

## 世界遺産登録 30 周年記念事業 知床世界遺産講演会

知床国立公園（1964 年指定）は、2005（平成 17）年に世界自然遺産に登録されました。1988 年に地元斜里町が（公財）知床財団を設立（のちに羅臼町も参画）し、自然保護や 70 ミリ大型映像を制作放映（知床自然センター）するなど精力的に活動しています。

斜里町では 1977 年から「しれとこ 100 平方メートル運動」（開拓跡地を購入し原生林に再生するため、全国から募金し植林する事業、現在は財団が引き継いでいる）を進めるなど、わが国の自然保護の先導的役割を担ってきました。

講演会は、知床の自然と保護活動を、映画監督の今津秀邦さんと知床財団の山本幸さんの対談と、今津氏作成の映像により紹介します。

講演会冒頭、午来昌（ごらいさかえ）元斜里町長インタビュー映像も放映します。

**開催日：令和 5 年 1 月 1 8 日（水）13:00～14:30**

**場 所：屋久島環境文化村センター 映像ホール**

**プログラム：**

開会・あいさつ

知床からのメッセージ

- （1）元北海道斜里町長 午来昌氏ビデオメッセージ
- （2）知床自然センター映画「知床の冒険」上映
- （3）「知床の冒険」制作監督との対談



## 【出演者プロフィール】

午来 昌（ごらい さかえ） 元北海道斜里町長



画像は WEB「北海道 Viewpoint」より転写

1936（昭和 11）年、開拓農家の三代目、8 人兄弟の長男として北海道斜里町ウトロに生まれる。1967 年から 83 年まで、斜里町議会議員。その間、田中角栄の「日本列島改造論」に代表される開発最優先の社会潮流に異議をとなえながら、「知床 100 平方メートル運動」や知床における自然保護運動の中心メンバーとして活動。1987 年 4 月の町長選に 自然保護派のリーダーとして出馬。大激戦を制して斜里町長に就任した。町長一期目は、日本がバブル景気に狂奔した時代。

93 年からは知床の世界自然遺産への登録をめざして活動。多くの関係者や町民と力を合わせ、2005 年 7 月、その夢を実現させる。2007 年 4 月、5 期 20 年にわたる町長職を勇退。生まれてから今日まで知床の大地に深く根差し、日本と世界を見すえる目と思考力を磨いてきた。現在も、自然保護や地球環境問題を軸にした発言と行動を続けている。

今津 秀邦（いまづ ひでくに） 写真家・映画監督

1968 年旭川生まれ。日本映画学校卒。

高校 2 年時にカメラ雑誌 CAPA 誌と Kodak 主催によるフォトコンテストでグランプリを受賞。

2003 年度から旭山動物園のポスター写真を担当し現在も継続中。2012 年に初監督作「生きとし生けるもの」を製作開始し、2017 年に新宿や札幌などで劇場公開。

2020 年には斜里町が製作した知床自然センターで常時上映用の短編映画「知床の冒険」「THE LIMIT」の 2 作品(上映中)、2022 年にはユネスコデザイン都市旭川の PV を手掛けた。



山本 幸（やまもと ゆき） 公益財団法人 知床財団 事業部長

生まれは福岡、育ちは横浜。印刷会社勤務を退職して知床へ。

2010 年から羅臼地区事業係として勤務、その後、ウトロへ異動し現在に至る。環境教育などの普及事業、公園管理、販売事業などを主な業務として担当してきた。

好きなことはアウトドア、よりも、おいしい食べ物と飲み物と、その土地の人々に出会うこと。



## 【映像「知床の冒険」について】

知床自然センター大型映像ホール<MEGA スクリーン KINETOKO(キネトコ)>で毎日上映。

本編 20 分間。

幅 20m×高さ 12m という北海道屈指の巨大スクリーンに投影される 4K 映像、5.1ch サラウンド。

英語、中国語（繁体字）字幕

企画・製作：斜里町